



校長室から

数十年に1度という大雨による災害が、ここ数年、毎年のように発生しています。九州をはじめ、各地で被災された皆様に、心からお悔やみと御見舞を申し上げます。こうした自然災害の原因は、地球温暖化だと言われています。便利になれてしまった私たちが、便利さを捨てることは簡単ではありませんが、病んでいる地球環境を改善させるには、世界中の1人1人の努力が不可欠です。本校でも、様々な機会に子供たちに「温暖化防止のために何をすべきか」発信していきたいと思ひます。

過日、行われましたPTA役員会並びにPTA運営委員会には御多忙中にもかかわらず、たくさんの皆様に御参加いただき、誠にありがとうございました。各委員会とも、今年度の役員選出、事業計画を行うことができ、遅ればせながら令和2年度の活動をスタートできる運びとなりました。また、コロナ下での学校での対応や行事の実施についても御説明させていただきました。今後の状況にもよりますが、お示しいたしました予定で実施していきたいと思ひます。

今年度の1学期は、子供たちにとっても保護者の皆様にとっても、かつて経験したことのない不安だらけの日々であったと思ひます。その間のストレスは、並大抵ではなかったことでしょう。そのような中でも、子供たちはよく頑張りました。間もなく、夏休みになります。例年に比べ短い夏休みとなりますが、心身のリフレッシュを第一に、楽しい夏休みにしてほしいと思ひます。そして、8月17日の始業式に、満面の笑顔で登校してくることを願っています。

交通安全教室

6月30日(火)、小雨の降る中でしたが交通安全教室を実施しました。交通事故から子供たちを守るための取組は、コロナウイルスに関係なく必要です。1・2年生は西水沼駐在所の山野井さんから御指導をいただき、校外に出てセブンイレブンまで歩いてきました。交差点の渡り方や安全確認の仕方など、実際の道路で学ぶことができました。3年生から6年生は、自転車の安全な乗り方について、クイズ形式の動画を見ながら、担任から指導を受けました。南小の子供たちの交通事故ゼロをいつまでも続けていきたいと思ひます。



警察官の話を聞く1・2年生



動画で学習する4年生

体力づくり

6月30日（火）、雨で流れていた1回目の体力づくりを行いました。今年度は「3密」を避けるために、校庭・体育館・オープンスペースの3カ所に分かれて実施します。休業中の運動不足とストレス発散を目指して、その人のペースで行いました。郡市陸上記録会や水泳記録会が中止になり、学校でできる体力づくりは貴重な時間です。これからも大切にしていきたいと思います。

町の教育会では、今年度から各学校で計測した陸上競技の記録を持ち寄り、3小学校の走・跳・投3分野の記録上位者を表彰することになりました。コロナウイルスの関係で、会議が行えず決定が遅くなり、既に記録をとってしまった学校もありましたが、子どもたちの励みになればと実施することになりました。次年度以降も行う予定です。



体幹を鍛える4年生



校庭を走る3年生



体育館でなわとびをする5年生



ダイナミックなフォームで投げる6年生



スタートダッシュの1年生

内科検診

7月7日（火）、欠席者を除いた全児童の内科検診が終了しました。過日の歯科検診と同様に、順番を待つ間もソーシャルディスタンスを確保し、整然と診ていただくことができました。学校でも「新しい生活様式」が根付いてきています。



手指消毒をして入室を待つ4年生



整然と順番を待つ6年生



静かにすわって順番を待つ1年生

心肺蘇生法研修

6月10日（金）、教職員が真岡消防署芳賀分署の皆様の御指導の下、心肺蘇生法の研修を行いました。今年度は、水泳の授業を行いませんが、事故はいつ起こるか分かりません。そうした突発的な事故に適切に対応するには、継続的な研修が欠かせません。今年度はコロナウイルス対応のために、実技研修の前に各自がネットで研修を受講し、実技研修の時間を短縮して行いました。例年は全員一堂に会して行いますが、グループごとに交代で研修しました。人工呼吸の実技は行わず、心臓マッサージとAEDの使い方を中心に御指導いただきました。



芳賀分署職員の実技



心臓マッサージをする職員

手縫いボランティア



手縫いの御指導を受ける5年生

6月13日（月）、5年生の家庭科の授業に、4名の手縫いボランティアの皆さんが来てくださいました。岩村文榮先生、上野正子先生、小林久子先生、関戸恵子先生は検温、手指消毒、マスクという「新しい生活様式」に従って御指導してくださいました。玉留めや運針など、日常生活で行う機会は減っていますが、できると便利な技術なので全員に身に付けてほしいと思います。手縫いの授業は20日・27日とあと2回あり、いずれもボランティアの皆さんが御指導してくださいます。

校長賞

今年度も、教育目標である「知・徳・体」それぞれの面で頑張った児童に缶バッチを贈ります。「知・徳・体」すべてで活躍した児童には3月に、校長特別賞として、賞状を授与いたします。少しでも、子供たちの意欲が高まってくればと考えております。6月の校長賞は64名でした。

写真上段が下学年、下段が上学年です。



今年の読み聞かせ

今年度は、子供たちが大好きな読み聞かせを実施できていません。こうした状況を何とかしたいと、伊藤三枝子学校司書とマルセラ・タムラAL Tが読み聞かせを行ってくれています。

伊藤先生は朝、1日1クラスずつ教室を回って読んでくれています。目を輝かせて聞き入る子供たちの姿が印象的です。マルセラ先生は、雨の日の昼休みに中学年のオープンスペースで、英語の絵本を楽しく読んでくれています。読み聞かせと楽しいトークで、子供たちの楽しみが増えました。



伊藤先生の読み聞かせを聞く2年生



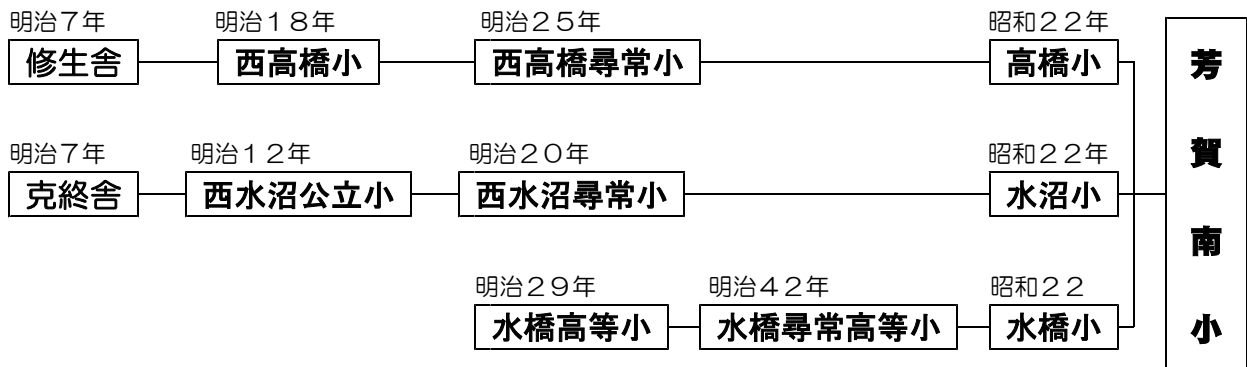
マルセラ先生の英語読み聞かせ

南小の歩み

芳賀南小は、今年度創立15年目になります。祝賀行事等の予定はありませんが、小さな節目なので、本校の歴史を振り返ってみましょう。下の図をご覧ください。

高橋小と水沼小は共に明治7年に前身の学舎が誕生しました。水橋小の創立はやや遅れますが、高等小としてスタートしました。昭和22年の新学制(6・3・3・4制)実施時に前身の高橋小・水沼小・水橋小となりました。九つあった芳賀町の小学校を3つに統合するという町の方針の下、平成19年に芳賀南小として再出発し、現在に至っています。

平成19年



8月の主な行事

1日(土)	夏期休業～16日	17日(月)	第2学期始業式
10日(月)	山の日	18日(火)	個人懇談(特別日課)～31日
13日(月)	閉庁日～14日	27日(木)	とろろ子学習状況調査(4・5年) 青パト講習会、テント準備